
北陸地方整備局 平成20年度事業計画追加配分 参 考 資 料

◆道路関係

新潟県		P 1
富山県		P 1 1
石川県		P 1 7

◆都市・住宅関係

新潟県		P 2 3
富山県		P 2 4
石川県		P 2 5

◆道路関係

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

にいがた し ば た むらかみ
主要地方道新潟新発田村上線
沿道環境改善事業の新規着手
にいがた にいがた
新潟県新潟市

● 住みよい地域づくり

事業の概要

環境基準を上回る騒音が発生している、主要地方道新潟新発田村上線（中央区沼垂東～東区大形本町区間）における沿道環境の改善を図るものです。

整備効果

住環境の改善

事業着手

平成20年

平成20年度の事業内容

平成20年度より低騒音舗装工に着手し、平成20年度は終点側の工事を促進する予定です。



(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

一般国道 8 号 うみかわばし 海川橋橋梁補修事業の推進
にいがた いといがわ
新潟県糸魚川市

● 社会資本整備の新たな取り組み

事業の概要

新潟県糸魚川市に位置する海川橋は、海岸線に位置し、日本海の荒波にさらされる厳しい塩害環境下に架設されており、建設後 43 年以上経過しており、塩害による損傷が発生しています。

このため、橋梁の保全と長寿命化を図り安全な交通の確保を目的に橋梁補修を実施します。

整備効果

緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

平成 20 年度

平成 20 年度の事業内容

平成 18 年度の橋梁定期点検により塩害による鋼部材の腐食及び塗装劣化が発見されたため、鋼部材の部材取替及び床版補修を実施し、完成する予定です。



海川橋 全景



床版損傷状況



鋼材腐食状況

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

一般国道 113 号荒川道路事業の推進

あらかわ
にいがた むらかみし
新潟県村上市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

荒川道路は、一般国道 113 号の交通隘路区間の解消及び、日本海沿岸東北自動車道荒川 IC (仮称) と一般国道 7 号のアクセス機能強化を目的とする新潟県村上市 南新保から同市坂町に至る延長約 3.6 km の事業です。

整備効果

- ・ 日本海沿岸東北自動車道と一般国道 7 号のアクセス機能強化
- ・ 現在の一般国道 113 号における大型車両通行不能箇所 (JR 羽越線野口踏切) の解消
- ・ 市街地における歩道整備により、歩行者の安全確保

事業着手

平成 13 年度

平成 20 年度の事業内容

改良、舗装工事を推進し、全線暫定 2 車線での供用を目指します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

一般国道353号 ^{まつのやま} 松之山バイパスの整備促進
^{にいがた とおかまち} 新潟県十日町市

- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

^{まつのやま} 松之山バイパスは、^{とおかまち} 十日町市松之山東川から^{まつのやまひがしかわ} 十日町市松之山新山間における幅員狭小、線形不良の隘路区間、^{とおかまち} 雪崩危険箇所を解消し、^{まつのやまあらやま} 安全性・信頼性の高い道路空間の確保を目的とする延長4.0kmの2車線道路です。

整備効果

緊急輸送道路としての機能を確保し、安全で安心な交通確保を図ります。

事業着手

平成7年度

平成20年度の事業内容

平成20年度は^{とおかまち} 十日町市松之山東川から^{まつのやまひがしかわ} 同市松之山新山間（^{はしづめ} $L=1.6\text{km}$ ）の、^{たかだて} 高館トンネル、^{ぬのかわ} 布川大橋、舗装工事等を促進し部分供用する予定です。



事業促進中の松之山東川地先（柏崎方面望む）



(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

主要地方道佐渡一周線 内海府海岸道路の整備促進
新潟県佐渡市

- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

H 8 防災点検要対策箇所が多く存在する、佐渡市虫崎～同市平沢区間における危険箇所の早期解消を図るものです。

整備効果

安全・安心の確保

事業着手

平成 8 年

平成 20 年度の事業内容

トンネル工事を促進し、平成 2 0 年度内の供用（虫崎～黒姫 L=2. 8km）を目指します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

日本海沿岸東北自動車道（荒川 I C～朝日 I C）

事業の推進

にいがた むらかみし
新潟県村上市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

日本海沿岸東北自動車道は、新潟空港 I Cを起点とし、酒田市、秋田市などを経て青森 I Cに至る延長約 320 km の高規格幹線道路です。新潟県内の荒川 I C～朝日 I C 間の約 20 km について、平成 17 年度より新直轄方式で整備しています。

整備効果

当該区間の整備により、広域的な高速交通ネットワークは、大幅に充実することとなり、医療活動が充実するとともに、災害時のバイパス機能が飛躍的に強化されます。

事業着手

平成 17 年度

平成 20 年度の事業内容

山元トンネル（仮称）（L=228m）を完成させるとともに、
三面川橋（仮称）（L=236m）、高根川橋（仮称）（L=181m）
の上部工事に着手します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

一般国道7号栗ノ木道路事業の推進

にいがた にいがた
新潟県新潟市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

栗ノ木道路は、一般国道7号の新潟都心地区の慢性的な交通混雑の緩和及び交通事故の減少を目的とし、主要地方道新潟黒埼インター笹口線との交差点部の立体化を図る延長約1.4kmの事業です。

整備効果

交差点の立体化により、慢性的な交通混雑が緩和します。開通により、年間約160万人時間の渋滞損失削減効果に加え、年間約2,400tのCO₂排出量削減効果が期待できます。

事業着手

平成19年度

平成20年度の事業内容

設計を推進し、用地買収に着手します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

一般国道 7 号 ^{むらかみ} 村上交差点改良の整備推進

^{にいがた むらかみ ちゅうげんまち しんまち}
新潟県村上市仲間町～新町

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

当該区間は、大型商業施設が連続しており、沿道の店舗への出入りに起因する追突事故が多発しています。また、仲間町、新町の交差点は渋滞対策ポイントになっていることから、総合的な交通対策を実施します。

本事業では中央ゼブラ帯及、右折車線の延伸等を行い、交通事故の削減と交通渋滞の緩和を図ります。

整備効果

- ・中央ゼブラ帯の設置により、店舗に入る際の右折待ちスペースが確保され、追突事故が低減されます。
- ・右折車線の延伸により、交通渋滞が緩和されます。

事業着手

平成 17 年度

平成 20 年度の事業内容

用地買収と改良工事を促進し、交通事故抑制対策を推進します。

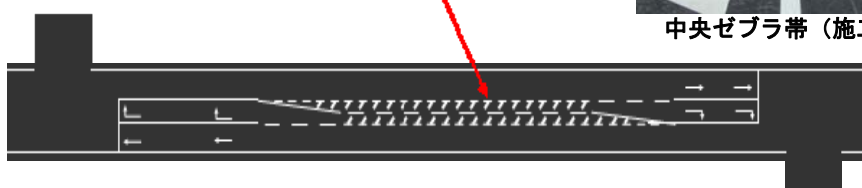


沿道の店舗へ乗り入れる車両



中央ゼブラ帯（施工後）

破線標示による中央ゼブラ



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

かしわぎ
一般国道8号 柏崎 バイパス事業の推進
にいがた かしわぎ
新潟県 柏崎市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

かしわぎ
柏崎 バイパスは、一般国道8号の かしわぎ
柏崎市街地の慢性的な交通混雑の緩和と沿道環境の改善を
目的とする、新潟県 かしわぎ ながさき 柏崎市長崎から同市 くらなみ 鯨波に至る延長約11.0kmの事業です。

整備効果

全線暫定2車線で開通することにより、以下の効果が見込まれます。

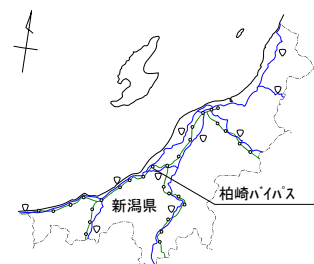
- ・年間56万人時間の渋滞削減効果が見込まれます。
- ・年間23件の交通事故削減効果が見込まれます。
- ・CO₂の排出量を年間約4,650t-CO₂削減すると見込まれます。

事業着手

昭和62年度

平成20年度の事業内容

新潟県中越沖地震の復興支援の観点からも
用地買収を推進するとともに、新鶴川橋（仮称）
（L=180m）の上部工事に着手します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

いといがわひがし
一般国道 8 号糸魚川 東 バイパス事業の推進
にいがた いといがわ
新潟県糸魚川市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

糸魚川 東 バイパスは、一般国道 8 号の糸魚川市内の交通混雑の解消と沿道環境改善を目的とした、新潟県糸魚川市大字間脇～同県同市押上に至る延長約 6.9 km の道路です。

現在、通勤時に 1 km を超える渋滞が発生している早川橋西詰交差点の交通混雑を緩和するため、糸魚川市梶屋敷～大和川間の延長約 1.8 km について、平成 21 年度供用を目標に、集中的・重点的に取り組んでいます。

整備効果

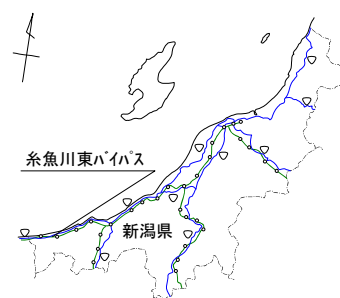
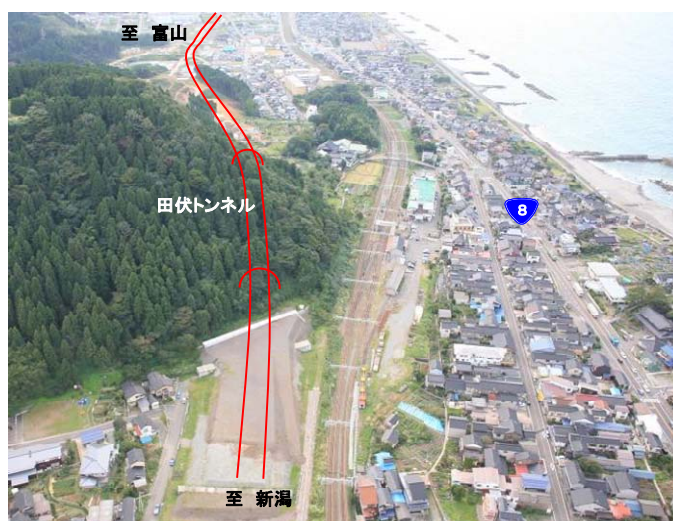
- ・ 現道の渋滞損失時間の削減
整備前 31.7 万人・時間/年 → 整備後 21.7 万人・時間/年 (削減率 約 31%)
- ・ 旧能生町～糸魚川総合病院間の所要時間 (朝ピーク)
整備前 約 26 分 → 整備後 約 20 分 (短縮率 約 23%)
- ・ CO₂ 排出量の削減量
年間約 339 t-CO₂ の削減 (削減率 約 0.6%)
ビッグスワン約 2.8 個分のブナ林が 1 年間に吸収する CO₂ 量に相当

事業着手

平成元年度

平成 20 年度の事業内容

田伏トンネル (仮称) (L=186m) を完成するほか、
田伏～大和川地区の改良工事を推進します。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

一般国道 415 号 たにや おおの 谷屋大野バイパス新規事業着手
とやま ひみ 富山県氷見市

- 活力を育む地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

たにや おおの 谷屋大野バイパスは、ひみ たにや 氷見市谷屋から同市大野間における幅員狭小、線形不良区間をバイパスで迂回し、安全性・信頼性の高い道路空間の確保を目的とする延長 4.2 km の 2 車線道路です。

整備効果

観光施設や高速自動車インターチェンジ等へのアクセス強化、歩行者等の交通の安全性向上を図ります。

事業着手

平成 20 年度

平成 20 年度の事業内容

平成 20 年度は、新規に事業着手し、用地買収に着手します。



幅員狭小の氷見市泉地先



(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

一般国道 8 号 お がわばし 小川橋橋梁補修事業の推進
とやま あさひまち にゅうぜんまち
富山県朝日町～入善町

● 社会資本整備の新たな取り組み

事業の概要

富山県朝日町に位置する小川橋は、建設後 45 年が経過しており、橋梁定期点検により損傷が確認されています。

このため、橋梁の保全と長寿命化を図り安全な交通の確保を目的に橋梁補修を実施します。

整備効果

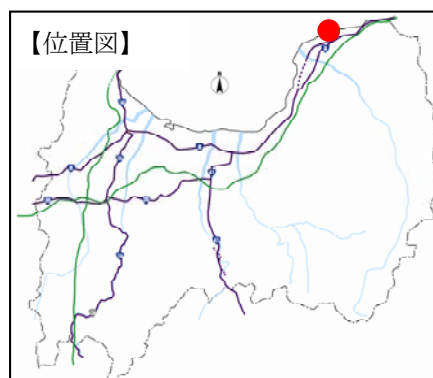
緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

平成 20 年度

平成 20 年度の事業内容

平成 18 年度の橋梁定期点検により床版や支承に損傷が発見されたため、床版打換えなどの補修を実施し、完成する予定です。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

一般国道41号 荒川電線共同溝事業の整備推進
富山県富山市西新庄～荒川

●広域的連携交流・活力のある地域づくり

事業の概要

本事業箇所は、富山市の中心市街地に位置する重要な路線であるが、地上にある電線類を電線共同溝に集約することにより、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を図るものです。

また、歩道整備を同時に行うことにより、歩道のバリアフリー化を進め、誰もが安全で快適通行できる歩行空間の確保も行います。

整備効果

- ・電柱や電線類を地中化することにより、都市景観が向上します。
- ・災害時に、電柱倒壊等の危険性がなくなり、消防活動、救急活動の空間を確保します。
- ・無電柱化にあわせて歩道整備を行うことにより、バリアフリーの歩道空間を形成します。

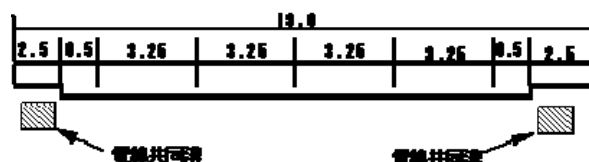
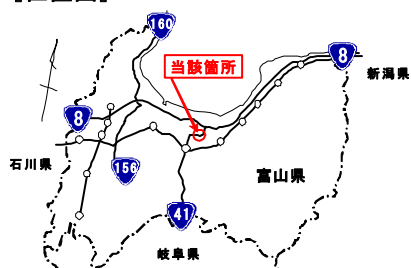
事業着手

平成19年度

平成20年度の事業内容

用地買収と改良工事を促進し、無電柱化及びバリアフリー化を推進し、完成する予定です。

[位置図]



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

一般国道470号七尾氷見道路事業の推進
富山県氷見市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、富山県内では、石川県境から氷見市大野（氷見IC）の延長約14.5kmで事業を推進しています。

整備効果

一般国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制や土砂崩壊による通行止めが頻繁に発生しています。

七尾氷見道路が供用されることにより、事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能が確保されます。これらにより安全で快適な道路ネットワークが形成され、能登との交流促進が図られます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が約30分短縮される見込みです。

事業着手

平成8年度

平成20年度の事業内容

用地買収、埋蔵文化財発掘調査及び、改良・橋梁・舗装工事を推進し、氷見北IC（仮称）～氷見IC間（L=2.8km）を暫定2車線での供用を目指します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

一般国道 8 号 ^{にゅうぜんくろべ}入善黒部バイパス事業の推進
^{とやま ひみ}富山県氷見市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

^{にゅうぜんくろべ}入善黒部バイパスは、一般国道 8 号の^{にゅうぜんまち}入善町から^{うおづ}魚津市間の交通混雑の緩和を目的とする富山県下新川郡^{しちにいかわ}入善町^{にゅうぜんまちくぬぎやま}櫛山から^{うおづ えぐち}魚津市江口に至る延長約 16.1 km の 4 車線のバイパスを整備する事業であり、平成 18 年度までに^{にゅうぜんまちうわの}入善町上野から^{くろべ ふるみどう}黒部市古御堂間の延長約 6.7 km を暫定 2 車線供用しています。

整備効果

当該事業の整備により、現国道 8 号の交通混雑が大幅に緩和され、また、年間の二酸化炭素 (CO₂) 排出量が約 2,600 t 削減 (約 2 割削減) されます。

事業着手

平成 2 年度

平成 20 年度の事業内容

^{くろべ ふるみどう}黒部市古御堂～^{うおづ えぐち}魚津市江口地区の改良工事に着手し、用地買収及び^{しんかたがいがわ}新片貝川橋 (仮称) (L=234m)、^{しんふ せがわ}新布施川橋 (仮称) (L=65m) の下部工事を推進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

ひめののうまち 一般県道姫野能町線の整備促進 とやま たかおか 富山県高岡市	
●	活力を育む地域づくり
●	住みよい地域づくり

事業の概要

庄川^{しょうがわ} 渡河部の橋梁付近の渋滞緩和、特定重要港湾伏木富山港^{ふしきとやまこう}（新湊地区・伏木地区^{しんみなと ふしき}）へのアクセス強化を目的として、橋梁部分（405m）を含む延長約2.0kmを整備するものです。

整備効果

渋滞の緩和

事業着手

平成9年

平成20年度の事業内容

平成20年度は、引き続き用地買収及び
（仮称）牧野大橋^{まきのおおはし}の橋梁下部工を促進する予定です。



工事が進む（仮称）牧野大橋
庄川左岸より右岸を望む



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

はく い
羽咋道路の事業着手
はく い ほうだつ し みずちょう
石川県羽咋市・宝達志水町

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、現道部の渋滞・事故の改善、能登有料道路へのアクセス向上等を目的とした延長約6.7kmのバイパス事業です。

整備効果

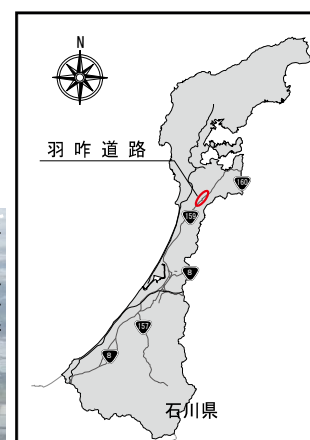
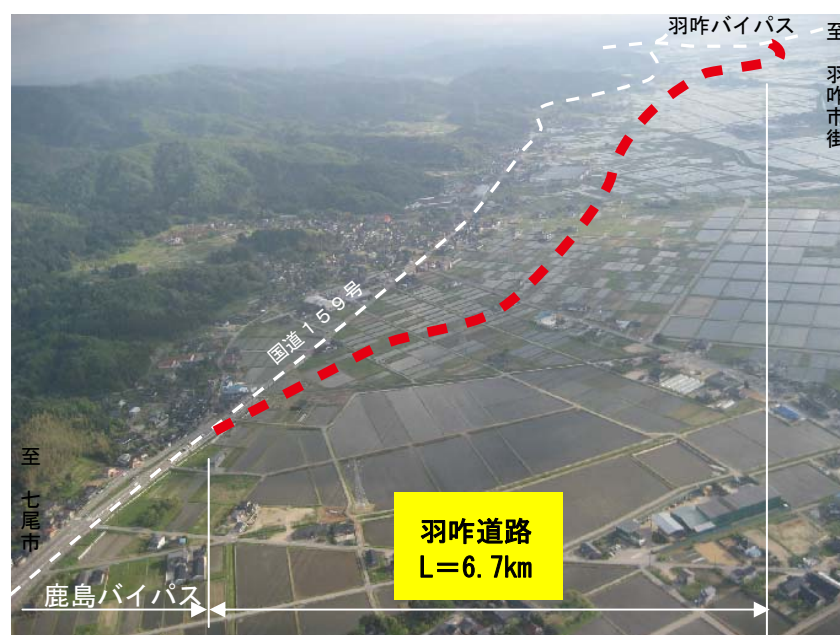
羽咋道路の整備により、年間約63万人時間の渋滞削減効果が得られるとともに、平成19年度中に現国道159号において複数の悲惨な交通死亡事故が発生するなど、死傷事故率300件／億台キロ以上となる飯山交差点などの問題箇所を回避し、交通の安全性が向上します。

事業着手

平成20年度

平成20年度の事業内容

平成20年度は調査・設計を推進します。



(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

一般国道 157 号 さいがわおおはし 犀川大橋橋梁補修事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

●社会資本整備の新たな取り組み

事業の概要

石川県金沢市に位置する犀川大橋は、建設後 83 年が経過しており、橋梁定期点検により損傷が確認されています。

このため、橋梁の保全と長寿命化を図り安全な交通の確保を目的に橋梁補修を実施します。

整備効果

緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

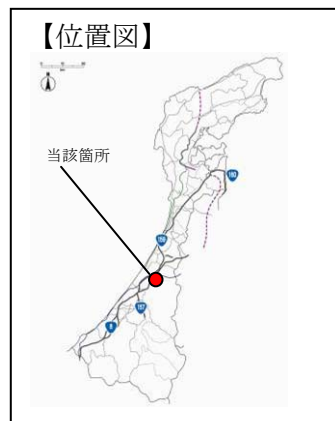
平成 20 年度

平成 20 年度の事業内容

平成 16 年度の橋梁定期点検により床版の損傷や塗装の劣化が確認されたため、床版打換えや塗装塗替えなどの補修を実施し、完成する予定です。



犀川大橋全景



床版に遊離石灰を伴う漏水



塗装の劣化状況

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

一般国道 157 号 横宮電線共同溝事業の整備推進
よこみやでんせんきょうどうこう
いしかわ いしかわ ののいちまち
石川県石川郡野々市町

●広域的連携交流・活力のある地域づくり

事業の概要

当該地区は、金沢市の市街地に隣接し、小学校などの公共施設の他、沿道には大型店舗や沿道型店舗が多く立地しています。

当該事業は、電線共同溝事業として無電柱化を図る他、歩行者空間のバリアフリー化を行うことにより、児童、高齢者の方も安心して通行できる歩道の整備を行います。

整備効果

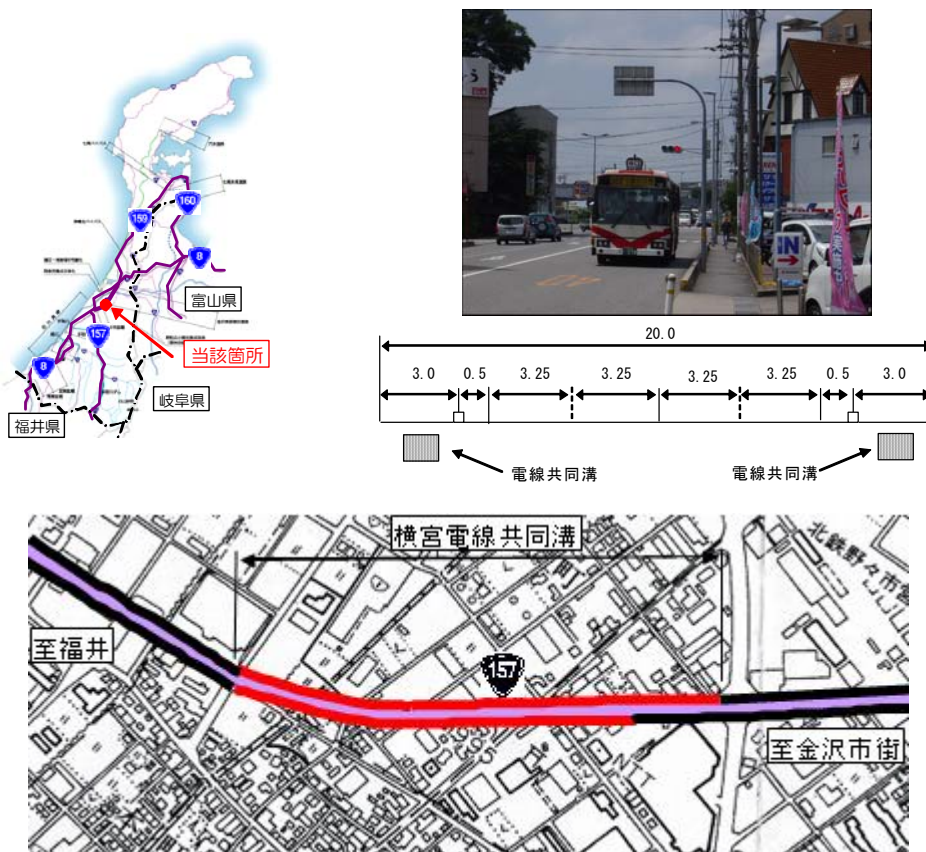
- ・電柱や電線類を地中化することにより、都市景観が向上します。
- ・災害時に、電柱倒壊等の危険性がなくなり、消防活動、救急活動の空間を確保します。
- ・無電柱化にあわせて歩道整備を行うことにより、バリアフリーの歩道空間を形成します。

事業着手

平成 20 年度

平成 20 年度の事業内容

用地買収と改良工事を促進し、無電柱化及びバリアフリー化を推進し、完成する予定です。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

一般国道470号七尾氷見道路事業の推進
石川県七尾市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県内では、七尾市八幡（七尾IC（仮称））から富山県境の延長約13.6kmで事業を推進しています。

整備効果

一般国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制や土砂崩壊による通行止めが頻繁に発生しています。

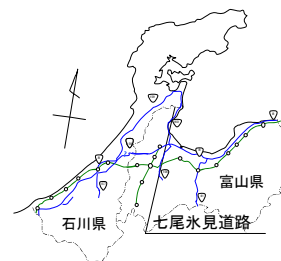
七尾氷見道路が供用されることにより、事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能が確保されます。これらにより安全で快適な道路ネットワークが形成され、能登との交流促進が図られます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が約30分短縮される見込みです。

事業着手

平成8年度

平成20年度の事業内容

用地買収の推進及び、七尾トンネル（L=1,760m）をはじめとしたトンネル・橋梁・改良工事を推進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

一般国道415号 羽咋バイパスの整備促進

石川県羽咋市、宝達志水町

- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

羽咋バイパスは、渋滞対策の要対策箇所である中央町南交差点を始めとする羽咋市街地の交通混雑の緩和や、能登有料道路千里浜ICと能越自動車道氷見ICとのアクセス性の向上を目的とする延長6.9kmの2車線及び4車線道路です。

整備効果

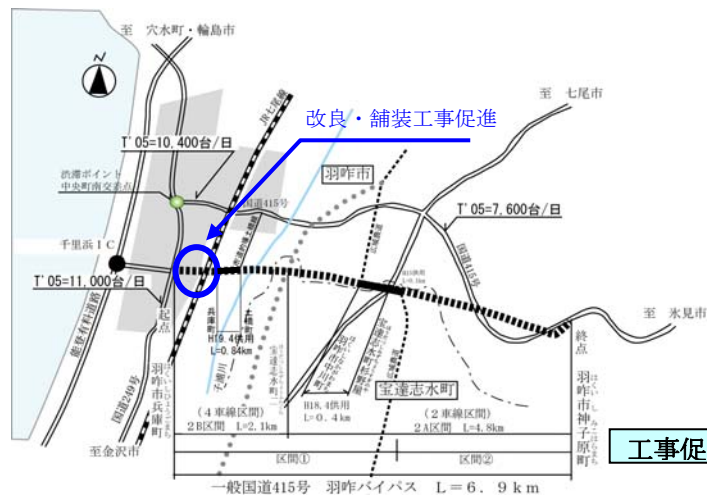
渋滞の解消を図り、都市内交通の円滑化を図ります。

事業着手

平成8年度

平成20年度の事業内容

平成20年度は、羽咋市兵庫町地先において改良・舗装工事等を促進し、早期の供用を目指します。



工事促進中の JR 七尾線横断部



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

かなざわ たづる はま
主要地方道金沢田鶴浜線
かなざわ の と
金沢能登連絡道路の整備促進
いしかわ かなざわ うちなだ
石川県金沢市～内灘町

- 活力を育む地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

金沢市近岡交差点及び周辺の渋滞緩和や、金沢港へのアクセス強化、県都金沢市と能登地域との連携強化を図るものです。

整備効果

渋滞の緩和

事業着手

平成18年

平成 20 年度の事業内容

平成20年度は、引き続き用地買収及び改良工事を促進する予定です。



◆都市・住宅関係

(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

新潟駅付近連続立体交差事業の整備促進

JR信越本線等連続立体交差事業等 都市計画道路弁天線(南口駅広)

にいがた にいがた
新潟県新潟市

●活力を育む地域づくり

事業の概要

新潟駅付近連続立体交差事業は、JR信越本線等の高架化により新潟駅付近の2箇所の踏切を除却や新たな道路の整備を行い、都市交通の円滑化と通行の安全を確保するとともに、線路により分断されている駅北、駅南の市街地を一体化させ、都市の活性化を図ることを目的とする事業です。

整備効果

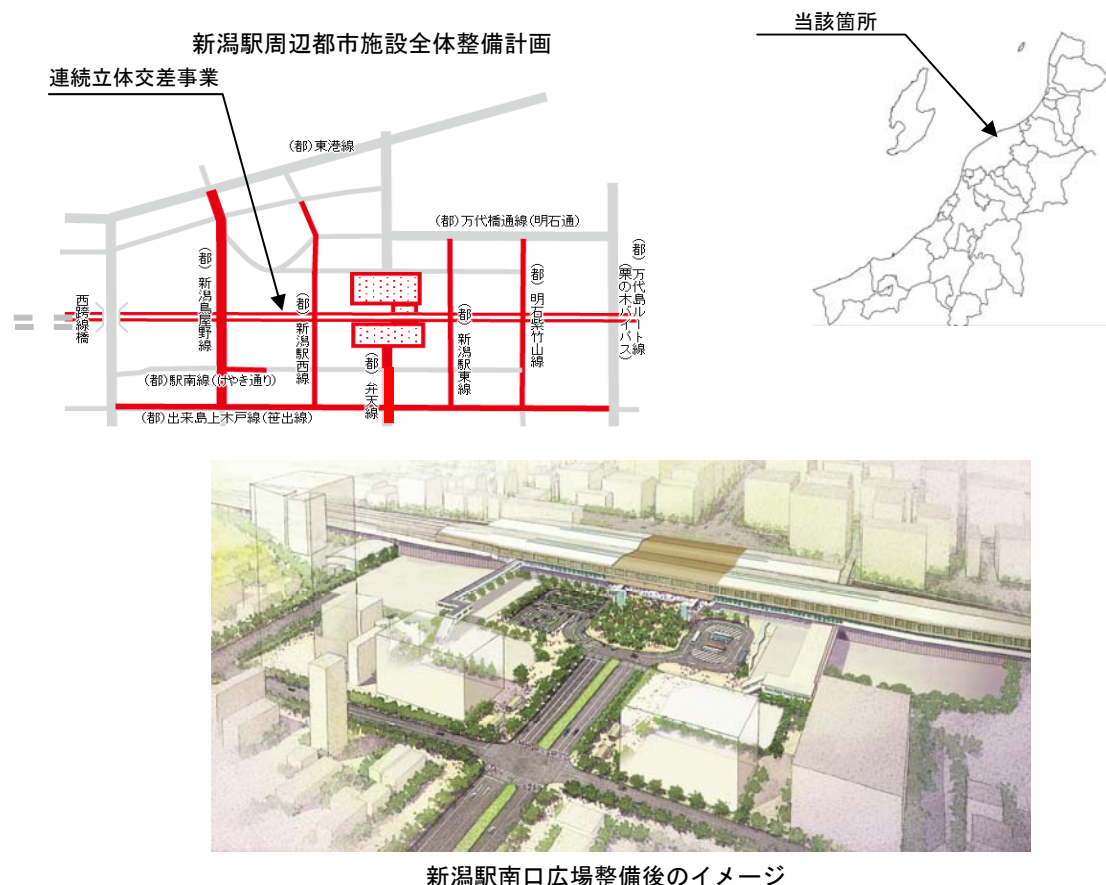
踏切がなくなることにより、交通の円滑化が図られ、線路で分断された市街地の一体的な整備が可能となることで、より快適で魅力あるまちづくりに重要な役割を担います。

事業着手

平成12年

平成20年度の事業内容

平成20年度は、新潟駅南口広場の整備工事等を促進します。



富山駅付近連続立体交差事業等の整備促進

ほくりくほんせん とやま
JR北陸本線等連続立体交差事業、富山駅周辺地区土地区画整理事業
とやま とやま
富山県富山市

●活力を育む地域づくり

事業の概要

富山駅付近立体交差事業は、JR北陸本線の連続高架化と交差する道路の新設や拡幅を行い都市交通の円滑化と通行の安全を確保するとともに、鉄道の南北で分断されている市街地を一体化させ、都市の活性化を図ることを目的とする事業です。

整備効果

駅周辺の交通の円滑化が図られ線路で分断された市街地の一体的な整備が可能となることで、より快適で魅力あるまちづくりに重要な役割を担います。

事業着手

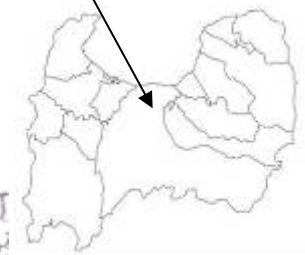
平成17年

平成20年度の事業内容

JR北陸本線連続立体交差事業では、平成20年度は高架化に伴う在来線の移設工事を含めた富山駅周辺の整備工事及び、富山駅周辺地区土地区画整理事業では、平成20年度は調査設計を促進します。



当該箇所



富山駅高架化整備後のイメージ



富山港線の路面電車化や、新幹線整備にあわせた施工による、コンパクトな高架化によるコスト削減

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

むさしがつじ
武蔵ヶ辻第四地区第一種市街地再開発事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

● 活力を育む地域づくり

事業の概要

本地区は、市民の台所として藩政以来親しまれてきた「近江町市場」を核とした武蔵ヶ辻商圏の中核地区です。しかし、近年来街者が減少し、商業活力も低下しており、また木造老朽家屋が密集し、防災上の危険性も懸念されているところです。さらに武蔵ヶ辻交差点は、国道と主要地方道が交差する市内有数の渋滞箇所でもあります。

このため、市街地再開発事業により公共施設を含めた再整備を行うことで、市場の持つ伝統を維持しつつ、「近江町市場」をはじめとした武蔵ヶ辻商圏の賑わいの再生・集客力の向上と防災面での都市機能強化を図ります。

整備効果

市街地再開発事業の実施により、近江町市場をはじめとする当該地区での集客力の向上、防災面での都市機能強化が期待されます。

事業着手

平成14年

平成20年度の事業内容

平成20年度は施設建築物、及び地下横断歩道の工事を促進し、平成20年度中の完成を目指します。

平面図



当該箇所



整備イメージ